



令和7年度 福島県田村市地域おこし協力隊（観光振興） 募集要項



1 田村市のご紹介

田村市は、福島県の東部に南北に連なる阿武隈高地のほぼ中央、標高400mから700m程度のなだらかな山が連なる高原都市です。

標高が比較的高いため、年間の寒暖差が大きく、降水・降雪量は少ない内陸性気候。寒候期においても、連続した降雪期間は短くなっています。

このような地理的条件から、養蚕・葉タバコ・牧畜などの複合農業が盛んでしたが、今日では、生活スタイルや社会情勢の変化に伴い養蚕や葉たばこ栽培に代わり、ピーマンやインゲン、トマトなどの夏秋野菜の栽培が盛んとなっています。

阿武隈高地のなだらかな里山は放牧に利用されていたため、高柴山や五十人山など山頂が草地化しつつジの名所となっていますが、阿武隈高地は太古の海底が隆起してできたと言われ、最高峰の大滝根山（1,192m）周辺は、石灰岩から成るカルスト地形が見られるほか、市最大の観光地あぶくま洞（鍾乳洞）や入水鍾乳洞があり多くの観光客でにぎわいます。

また、隣接する三春町には日本三大桜の一つ「滝桜」がありますが、田村市内にも滝桜の子や孫と伝えられる「一本桜」が多くあり、このような桜の観光資源化を進めています。



◇ データ ◇

人口：31,765人（R7.11.1）
面積：458.33 km²
標高：408m（市役所付近）
年間平均気温：10.6°C

◇ 生活環境 ◇

鉄道：JR磐越東線（船引駅等6駅）
高速道路：磐越自動車道（船引三春IC、田村SIC）
医療機関：病院、診療所、歯科診療所等
買物：スーパー、ホームセンター、ドラッグストア、コンビニ等

◇ 東京からのアクセス ◇

鉄道：東京駅→（東北新幹線：約1時間20分）→郡山駅→（磐越東線：約25分）→船引駅
自動車：東北自動車道→（郡山JC）→磐越自動車道→船引三春IC ※郡山JCから約20分

2 募集の背景と目的（皆さんとともに解決していきたいこと）

田村市には豊かな自然や歴史、文化といった素晴らしい観光資源がある一方、いくつかの課題を抱えています。

課題 1 観光地の周遊促進と観光消費額

主要な観光スポットから他の観光資源への観光客の流れが少なく、市全体を巡る周遊が十分に図られていません。また、多くの観光客は主要な観光地へ訪れるものの、市内に長く滞在

する事がなく、食事や宿泊、買い物といった消費行動につながりにくい状況です。

課題 2 観光を担う人材と育成体制

観光振興の担い手となる人材が不足しており、また、地域住民や事業者と連携し、ノウハウを共有していくための継続的な人材育成の仕組みが確立されていません。

課題 3 情報発信

魅力的な資源が十分に知られておらず、若い世代やインバウンドに向けた効果的な情報発信ができていません。

課題 4 体験プログラム開発・商品化

自然や文化に触れる体験プログラムが少なく、本市の観光資源を生かし切れていません。

本市では、これらの課題を解決し、田村市を訪れる人々がもっと楽しく、深く、長く滞在できるような地域づくりを推進するため、意欲あふれる地域おこし協力隊を募集します。

3 募集要件

(1) 田村市の地域活性化に深い理解と熱意を有し、かつ、積極的に活動できる心身共に健康な方

(2) 三大都市圏をはじめとする都市地域に現住所を有している者で、本市に住民登録し、かつ、生活の拠点を移すことができる方

※「3大都市圏をはじめとする都市地域」：条件不利地域（過疎法・山村振興法・離島振興法の指定地域）以外の地域に住んでいる方が対象

なお、地域と連携した観光振興や食の観光資源化に係る業務に興味がある方（経験者）、旅行業の資格取得希望者（取得者）が望ましい。

(3) 普通自動車免許を持っている方

(4) パソコン（ワード・エクセル・パワーポイント）等の基本的な操作ができる方

(5) イベントや特産品等の情報をSNS等で発信できる方

(6) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

4 募集人員

(1) 地域おこし協力隊員 5名

◇ 活動拠点施設毎の募集人員 ◇

あぶくま洞（市内滝根町：<https://abukumado.com/>） 1名

ムシムシランド（市内常葉町：<https://mushimushiland.com>） 2名

グリーンパーク都路（市内都路町：
<https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/22/2222.html>）

2名

(2) 年齢

令和7年4月1日現在 20歳以上60歳未満の方

(3) 性別

男女を問いません

5 募集内容

(1) あぶくま洞の利用増進に向けたプロモーション

○活動拠点施設の概要：あぶくま洞（指定管理者：(一財) 田村市滝根観光振興公社）

市の南部、滝根町の大滝根山の中腹にある鍾乳洞で、高さ約30mの洞内最大のホール「滝根御殿」では、鍾乳石が創るダイナミックで幻想的な姿を見る事ができます。公開部分は約600mですが、全長は3kmを超え、現在、未公開部分の調査を進めており、その利活用方法や既存施設のリニューアル、地域産品を活用した地域特産品や飲食メニューの開発に取り組んでいます。

また、隣接する星の村 天文台や手軽にケイビングが楽しめる入水鍾乳洞、カルスト地形の仙台平ドリーネなど多くの観光資源があります。

募集人数：1名

方向性：市内の観光産業の拠点であるあぶくま洞への誘客促進

- ①洞内の活用や園地内イベントの企画
- ②近隣施設や事業者との広域連携によるツアー企画
- ③インバウンド誘客の強化
- ④効果的な情報発信体制の構築と運用による来訪促進

《あぶくま洞の管理者から》

市の観光拠点であるあぶくま洞は、令和8年度から新入場施設の建設に着手するなど大きな変革期にあります。そんな中で、多くの方に来て、楽しんで、満足してもらえるような斬新なアイデアをお持ちの方の応募をお待ちしています。

一緒に全国No.1の「鍾乳洞の殿堂」を目指しましょう。

(2) ムシムシランドの利用増進に向けたプロモーション

○活動拠点施設の概要：ムシムシランド（指定管理者：(株)田村市常葉振興公社）

ムシムシランドは、市の北東部、常葉町にある標高 800m 殿上山麓に位置し、自然の中でカブトムシの生態に直接触れることができるカブトムシドームや昆虫館等の施設を活用して、カブトムシやクワガタによる観光交流事業に取り組んでいます。

また、山頂にある宿泊施設「スカイパレスときわ」は、花の百名山「鎌倉岳」や雲海など、阿武隈高地の素晴らしい展望を楽しむことができ、これら抜群のロケーションや地域の食材を活かした、大人から子供まで楽しめる施設整備に取り組んでいます。

募集人数：2名（職種A、職種B各1名）

応募時に希望する職種（A または B）を選択してください。場合により、職務内容を柔軟に調整し兼務してもらうことがあります。

職種A 方向性：昆虫を活用した観光振興・ブランディング

- ①昆虫イベントやワークショップの企画
- ②昆虫の養殖・研究
- ③昆虫プロモーション及び地域ブランディング（昆虫のブランディング）
- ④スカイパレスときわやキャンプ場を活用したムシムシランドの観光振興

職種B 方向性：地元食材を活用したメニュー開発

- ①地元食材を活用したスカイパレスときわならではのメニュー開発、提供
(調理師資格は不問)
- ②地元産品を活用した商品開発・販売及びイベント出店
- ③企業や学校等との連携による地元食材を活用した商品開発

《ムシムシランドの管理者から》

とにかく昆虫や自然が大好きで、チャレンジ精神が旺盛な方の応募をお待ちしています。

はじめは、全体の業務内容を把握しながらスタッフと協力して業務にあたってもらうことがメインとなります、「昆虫の楽園、昆虫の聖地」であるムシムシランドを大いに活用して、より多くの人に楽しんでもらえるような企画を考え、実施していきましょう。また、スカイパレスときわでは、眺望をより楽しんでいただけるような地元産品を活かしたメニューの開発・提供を行い、良い空間を提供していきましょう。

(3) グリーンパーク都路の利用増進に向けたプロモーション

○活動拠点施設の概要：グリーンパーク都路

(指定管理者：光管財・ホップジャパングリーンパーク都路活性化共同事業体)

グリーンパーク都路は、市の東部、都路町にある観光交流施設です。

震災前は、オートキャンプ場のほかに、地元特産の「都路牛」を提供する飲食施設等がありました
が、震災後は使用しなくなったことから、地元産ホップを活用したクラフトビール醸造に取り組む事
業者に提供し、クラフトビールによる地域振興に取り組んでいます。

これからは、オートキャンプ場や芝生化された多目的グランド、麓に広がる農園の利活用について、
地域住民や管理者と連携して事業展開を進めていくこととしています。

募集人数：2名（職種A、職種B各1名）

応募時に希望する職種（AまたはB）を選択してください。場合により、職務内容を柔軟に調
整し兼務してもらうことがあります。

職種A 方向性：食と農を活用した商品開発及び事業化

- ①地元農産物の6次化による商品の企画・開発及び事業化
- ②敷地内での商品開発を目的とした試験プロジェクトの企画・実施
- ③ホップをはじめとする農産物の生産

職種B 方向性：食と農を活用したイベント企画

- ①広域的な交流ツアー等の企画・実施
- ②フィールドを活用したイベント（ホップに関するイベント、オクトーバーフェスト）の
企画・運営
- ③事業者等と連携した共同プロジェクト（商品開発、イベント）の企画・実施

《グリーンパーク都路の管理者から》

グリーンパーク都路は、食と農をテーマにした交流拠点を目指しています。食と農を通
じて地域を盛り上げる仲間を募集します。当施設には厨房を備えていますので、あなたの
アイデアと行動力で、新たな地域の魅力を一緒に創り出しましょう！

6 身分及び活動期間

(1) 雇用形態

田村市地域おこし協力隊として市長が委嘱し、市が実施する田村市地域おこし協力隊設
置業務の受託者が雇用します。

(2) 雇用期間

委嘱日（令和8年4月1日以降）から令和9年3月31日までとし、年度毎に協議の上、
最長3年間更新可能です。

ただし、地域おこし協力隊としてふさわしくない行為があったと判断した場合等について

ては、雇用期間中であっても解雇することがあります。

(3) 報酬等

受託者の定める規定等により決定いたします。

退職金等はありません。

※ 田村市地域おこし協力隊設置業務の受託者が支給します。

(4) 勤務時間

① 勤務時間は原則週5日とし、8時30分から17時15分（休憩1時間）とする。

② 各勤務先施設のイベント等実施状況により、繁忙期の休日出勤もあります。

(5) その他

① 田村市地域おこし協力隊設置事業受託者の規定に準じて、年次有給休暇等を取得できます。

② 健康保険、厚生年金保険、雇用保険等の社会保険に加入します。

③ 田村市地域おこし協力隊設置事業受託者の規定に準じて通勤手当を支給します。

④ 旅費、燃料費など地域おこし協力隊の活動に要する経費は、市の委託事業の範囲内で支出します。

⑤ 住宅については、住宅手当を支給します。（市の委託事業の範囲内で上限あり）

なお、転居に要する費用、水道光熱費等の生活に必要な経費等は個人負担となります。

生活備品等は各自ご準備ください。

(6) 地域おこし協力隊の期間満了後の定住・起業等への支援

地域おこし協力隊の期間満了後も田村市に居住いただく場合には、当該協力隊に係る総務省の制度で起業等の支援を行うほか、市の支援事業により、定住や起業・就業をサポートしていきます。詳しくは、お問い合わせください。

7 募集期間

令和8年1月5日から令和8年3月31日まで

※申込の順に面接を行い、採用者が決まり次第募集を終了します。

8 応募方法

次の①から④の書類を、下記の申込先に郵送又は持参してください。

なお、応募書類の返却はしませんので御了承ください。

① 田村市地域おこし協力隊 申込書（様式1）（記入・押印）

・ 必要事項を記入・押印の上、提出日前3か月以内に撮影した写真を添付してください。

免許・資格等は業務内容に関わらず、できる限り記載してください。

② 住民票（募集日以降のもの）

- ③ 普通自動車運転免許の写し（表・裏コピー）
- ④ 誓約書（様式2）（記入・押印）

9 選考方法

（1）書類選考（1次審査）

- ・ 申込書等を書類選考の上、選考結果を書面郵送にて通知します。
- ・ 1次審査合格者については、併せて電話等により連絡しますので、連絡がとれる電話番号、メールアドレスを履歴書にご記載ください。

（2）面接選考（2次審査）

- ・ 面接の日時・場所等については、1次審査の結果通知時にお知らせします。
- ・ 選考結果は書面郵送にて通知します。内定通知を受けた方については、住まいや活動開始のために必要な各種手続き等を連絡調整させていただきます。

（3）活動開始日

協議の上、各種調整後に決定します。

※ 選考にかかる費用等は、応募者の負担となります。

10 お問い合わせ・申込先

田村市 産業部 観光交流課 交流係

〒963-4393 福島県田村市船引町字畠添76番地2号

電話：0247-81-2136

FAX：0247-81-1210

Mail：kanko@city.tamura.lg.jp

HP：<https://www.city.tamura.lg.jp/>



◇ 都内での相談なら

福が満開、福しま暮らし情報センター

電話：03-6551-2989

Mail:fukushima@furusatokaiki.net

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F

(NPO 法人ふるさと回帰支援センター内)